

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 2 3-めん

尾村 山本 伊藤 志保美 七尾 可也
 2-めん 3-めん 4-めん 5-めん 6-めん 7-めん

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

- ③ 金銭管理 → 日常生活自立支援事業の利用について。
家族本人から不安を感じているよう、関係者へ連絡して
- ② 家事 → 主人が家事ができるように、やり方を教えていく。困り感を許さらない。わからない主人、娘に障害を授け（居宅家事援助）の利用開始
- ① 健康管理 体調 → インシリン注射について、訪問の利用。
主人、長女のリハビリへの働きかけ。
- ② 本人介護 → 本人の支援の必要性等、ヘルパーの支援。
家族として必要なこと、課題についても取り上げる。
ヘルパー、相談員 連絡

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

基幹窓口。

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 3 スカ

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにすべきなのか？」

相談支援事業所が介入はサービス利用している人
障害福祉サービス

長女 ... 就労支援

最初の関わりは
基幹

包括 沼イフル 松井
ふらっと 高井 スカ
フェニクス 望月 氷
心音 篠田 14:30
社協包括 佐末 極
川 進藤 スカ

精神障害

範囲と照適合答えやすい関わりにする。

- ・ 金銭管理 (社協) 基幹型の
- ・ 長女の変化の原因は何か? 支援はどうしたらいいか?
- ・ 本人へ健康管理は? 本人がどうしているのか?
橋創. インソリン
- ・ エロマップ 以前はできていた? 今かできています?
日常生活の支援はどうする? 誰がどのように関わっているのか?
長女への支援はどうする? 基本的なことできるように支援
- ・ 連携

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

状況把握

各担当者の役割分担がはっきりした、(基幹)が中心で
ケアマネ一人が担当するのはなく 皆で支える仕組みを作りました。
信頼関係ができた段階で〇が中心の入りやすかつた。
(ケアマネ) 作った

第45回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 4.

うなぎ

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

お母様の

55才。金銭管理 → 本当に困る人は援助者、親や家族は自分で
機関と連携の対応

(娘) 日常生活支援

↓
20万1000円程度の
(60万5000円)

・ 支援したいのなかで、どのケアが必要か立場が異なるか

・ 近隣の市、民生委員や地域の団体はどのくらいか

・ 成年後見、障害相談支援センターにどのくらいあるか

・ 家族が深めたいところはあるか。金銭管理 ⇒ 日常生活支援 / 後見
→ 自治体機関との連携

・ 今後、どのように困るのか? ⇒ 課題の整理

・ 地域の問題点を整理して対応の程度確認 方向性を

・ 周知が利用するの整理

・ 周知の中心協力関係

今の現状を把握

自治体や関係機関の役割
をわける

基礎能力に重点

・ 支援のあり方...

Dの議論の中

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

65才〜

障害の方の時間調整 (広範囲にわたる調整が難しい)

・ 金銭、人員(両方)の中心整理をいかにしたいか。課題点から整理

・ ケア内容の必要度の中で、整理をいかに広げるか → 必要な件 = 日常生活支援
→ 障害相談 = 相談支援

・ C.M.I.で抱えきれない場合は → 要 = 介保のCM

ケア内容調整の方向性

皆からの意見を頂いて

11月まで待つ

第45回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 ふあふわかき氷

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は

困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにすべきなのか？」

- ・ 1000万円 ローン? → 知的障害? 保障人がいるのでは? 身近にいる人を巻き込んでいく。ローンの返済はどうなっている
- ・ 近所の方の情報
- ・ 訪着 医療行為について娘に教えたら...
- ・ 介護者はどこまでやっているのか? どこまでできるのか。
- ・ 「療育手帳 B2」, てどのくらいのレベル? お母さんが家を中心だったのでは...
- ・ 娘のヘルパー 4回, お父さんのヘルパー 導入は? 何そうの処置, こともっと必要では...
- ・ キーパーソン は他にいないのか?
- ・ 養護学校の先生と連携
- ・ 娘さんと一緒にヘルパーが援助し一緒に家事を行う
看護師(訪着)
- ・ 金銭 → 場所を決める 大切な書類 成年後見人はつけれるの? 日常生活自立支援事業

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

- ・ 障害者の親が高齢化
- ・ 家族ひっくるめての連携

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 わらびもち

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

・客観的に見て困っている、本人には普通、というケース

理解度は？ 生活指導の様な形で導入し、介入が必要か
ガイドライン 支援策 → 家事を一緒にやる。介護サービス導入の必要性

家庭相談の窓口で金銭カリ指導（方向も違う） → 多職種連携
本人は結構な家族のサポートが必要

全部やろうとすると難しい。一つ一つでも、できることをやる。(表向き)

褥瘡で、どうにかしてほしい。

少々の変化を見逃さず、皆で連携する

若い人の転倒... 身体的な心配、難しい。

かの物かたが難しい。教習もらいたい。
(精神疾患の人は)

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

基幹相談支援センターに相談する。つぎは... 専門的なところにつなげる。(みんなで相談する)

今後、知的、精神の方が、親の介護できる。パターンが多くなるのでは？

事業所内でのケースの

基幹型、学校(養護) ^{HPC} 連携としたい。つぎは...
↳ どんな子でいいか？ どの対応の仕方が変わるかを教えてほしい。

精神の方は難しい... 2月 春におお不安定になる。

どんなでいいか、つぎは...? ...とよく相談してほしい。
上手に活用し、みんなでおくる。

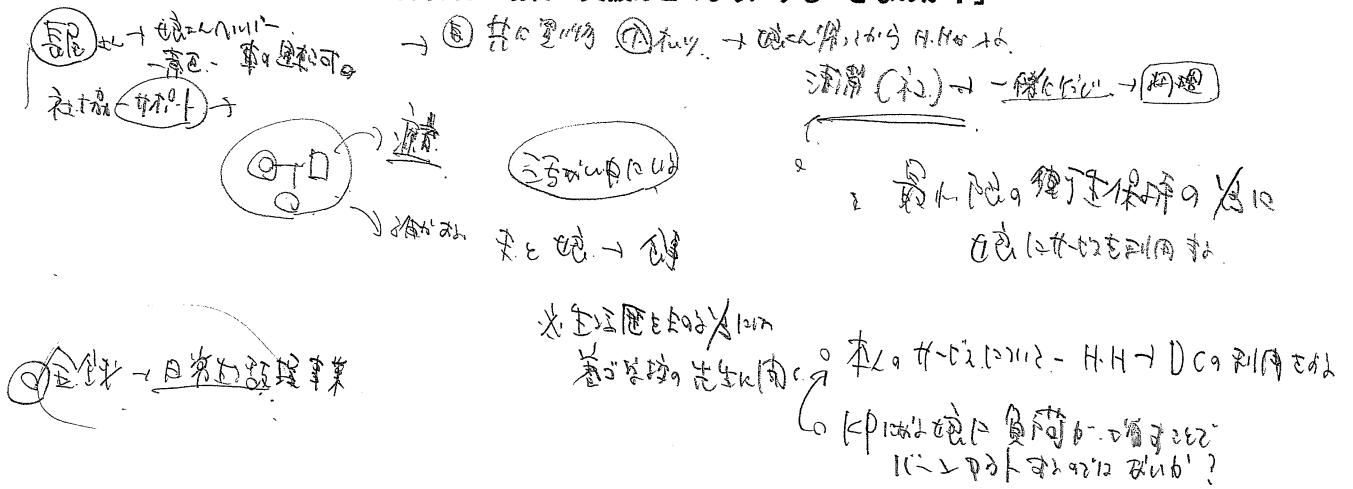
第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

夏に家族と 旅行に家族を

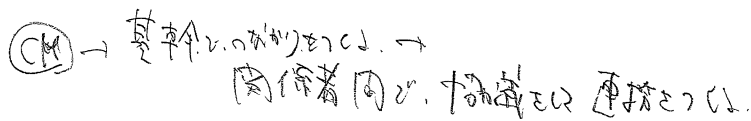
グループ名 天牛 もりもりし(2)

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにすべきなのか？」



② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について



スィカ
かさ水
じー
ミニマト

15:05

第45回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 ミニマト

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は

困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

話し合い。本人も理解できるので思いをみえる位して担当をきめる。ルール決め
家族に合ったルール作り。

本人の心配していること。家族支援障害担当の方にも入って頂く。

障害のある方ははじめに気持ちに寄りそう

それぞれFaのできること、できないこと。

家族の力

日常生活自立支援を利用する。

体言同管理を1番に考える。

後見人の利用

個々で相談、できること、できないこと分かるようにする。

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

65才に近づいたら

介護保険に移行はいいのかな

介護保険にないサービス

サービス利用してはからたら、だれがみてるのか？

お互いの仕事の範囲が違う。

しかもに当てはまれば若くても介護保険を申請してこられる。

障害のサービスは、いつまで使えるのか？

連携をはかめる。

Fa 全員まとめて支援

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 9 スィカ

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

- 夫の認知症で妻が足が臭く、家族の家事が思うままにいかぬ家族がある。家族が困っているから。その時は声かけには応じて、へんに導入は嫌がる。困っている様子がないのは... その前にしては、ゴミと命と落とすことでもなし。それでお城。

- 又介護
見る精神障害・遠い介護に支援。
在宅にも関わってもらいたい。



成年後見制度を利用して考えてみる。

家族のできていないことを整理することから始める

・インスリン

★このご家族の主治医は、

家族関係が良いこと。

社協

→ ① 家族ができていないこととできていないことをあらわす整理あり。

日常生活自立支援

金銭

②

役割分担をある。

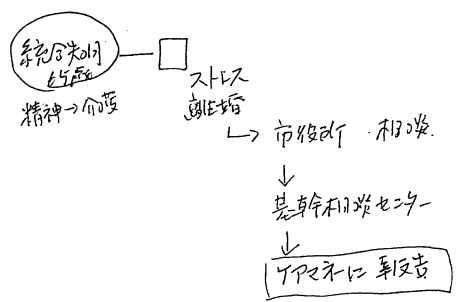
足裏のケアと歯のケアを現状で実施し。

うんちのケアも 実施ははじめても...

- インスリンの管理はできるか
↳ 月間管理
- ドクターと相談
- サービスの見直し
定期巡回
小規模多機能

○ 家族の役割として 家族の介護力を大切にする。できることまでサービスと切りかまうこと。

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について



↓
ケアマネ
障害

直接相談可能な機会はないが、相談はしてもらえ。どのタイミングで相談すればいいのか、わからぬことあり。ケアマネに相談していく。一歩踏み出す回をすすめていく。
現場

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名 ステカ
生ビール

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

- ・ 3ヶ月が過ぎたない → 生活支援 せえ
- ・ 天竺

・ 養育手帳 → 知財障害
・ 知能指数 →
遺伝性
自分の思いを伝えない

① 介護も困っている
CM (心配している) の現状

困っている状態を見極める必要あり。

切り分け
家族全体を
見直し

・ 成年後
自立支援事業による金銭管理

就業している

・ 介護者 (障害者) → 2名

本人で切り分けて
(訪問看護)

金銭管理

② 長女 → 障害者として生活するのは
3ヶ月が過ぎた → 一緒に
おこなう (

CMさんが
基幹相談センター =
相談 担当者 つけたいはどうか?

体罰
・ いはこ
・ 虐待
・ イニシヤ
本人に
本人に

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

① CMが 息子さん → 基幹相談センターに行きたか
FAM → どうしたか CMへ連絡がない → デイサービス
身内のわたが
相談に
いき
合います

・ CMがしている事が分かる → 情報は
情報交換できたり けんけんをはかりたい →

・ バラバラ →

インシヤ
管理
支援

1. FAMへの支援

・ 担当者会、精神の市HP → 所

② 65才 → 高齢者として専ら →
どうした障害との関係 一緒に

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名

11.

ビル、カキ氷
 辛い物、クリームせんべい、
 (カレーライス)
 ☆きゅうりの
 ロボロ、
 たらこ

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

- ・ 間に入ると変に難しい。本人と付コ事業所
 誰か 長女と障害者(仕事) 継いでいる場所を増やして
 天と" (仕事) チーム作り、
 命に直結してくる部分を優先。病気の管理 本人の病気の悪化とさせない。
 金銭管理で(日常生活支援事業) 家をはたさないように。
 キーパーソン(専任にならぬ)をしっかりと決めておく。
 支援者側にて
- ・ 役割と事を明確化。しっかりと決めてから支援を広げていく。
 インストラクションの管理。
- ・ ~~長女に責任~~ 小規模の利用
 お金の管理にもお金がかかるが何か支援が必要。
- ・ ずっとその生活をしてきたので(他者が生活環境に馴染むまで)
 近所や近所に迷惑がかかるのであれば問題。
- ・ 長女に力を付けるためにヘルパー(障がい)を長女に。

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

- ・ 知識不足があり基幹相談支援センターの力が必要。
 介護側には障がい者に対する
 かわいほがら支援

第45回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

司会: 日比野 飛鳥菜穂
エン

桃の果肉を削いたふんわり

グループ名 かき氷

✿ 本人の発症前の状況が分からない

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにすべきなのか？」

- ・ 困っていないので、周囲から言われてもピンとこない。
自覚がぬのか、問題。
特に金銭管理: 例える前の本人様かしい? 今後はどうなのかな?

- ・ 計画書(1)にある、夫長女が言っている「介護の事」は、何なのかな?

↳ あり、二つを支援あり...?

障害も介も

- 困っている人、事業所全して情報収集と情報共有をし、内容を明確にし共有し、その上で、誰の人から何方に依り、家族の意向を伺っていく。

◎ 仰臥洗濯 ハルパーマン、ハルパーマンに教えてもらい何とかしたい

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

(就労支援に7112相談はいい?)
基幹? 事業所? 両方どうでもいい?

- ◎ 家族を含めた支援の必要性を学ぶ必要あり。

~~娘の授業~~ 娘の支援 ecc. (準備) さん.
詳細.

① 本人の発症前の状況が分からない
本人様かしい? 今後はどうなのかな?

家族を含めた支援の必要性を学ぶ必要あり。

第 45 回 ちょこっと勉強会 グループワークシート

グループ名

すいか

① 話し合いのテーマについて

「室内が散らかっていることや、家族の介護が不十分なこと、金銭管理ができないことなど問題が多いが、家族は

困っている様子がない。介護者が障害者の場合の支援はどのようにするべきなのか？」

- ・ 家族のペースを崩さない、出稼金を継続
- ・ 金銭、後見人制度、日常生活支援事業
- ・ 基幹相談

- ・ ヘルパー導入
- ・ 家 → 保証人は？

・ B1、夫・娘 → 本人も

・ 1/2 ヘルパー 長女

- ・ 環境整備、リハビリ → 歩けるように
- ・ 金銭管理できていない → 日常生活支援事業利用

娘 → 障害のことで、何が必要か

② 家は現状維持で、寝る場所、食える場所があればいいとのこと。本人たちの意思でいい場所

- ・ ローン → 成年後見人、お金のことがとある
- ・ 金銭管理、娘への負担が大きい

② 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について

- ・ 本人、娘のヘルパーは同じ事業所、ヘルパーが入るとして、連携しやすく情報を探もスムーズ (介) (障)
- ・ 今朝、介が本人と関わりながら中でキーパーソンが不安定 (障害?) と感じ、相談をどこにしているかわからなかったが、今の窓口があり、相談できるようになったため、1つの家度がうすくなったように感じた。

① 体調、金銭管理の支援が必要
本人、夫、娘さん、個々で相談 (ケアマネ相談員)
できる、できない

- ・ どちらから1つ1つ困っているか質問で聞き出す
- ・ ~ならば ~で、いくつを説明
- ・ 個々で相談、サポート、必要があれば分けて支援を考える (相談員も)